広報まき

1971年2月27日
第 118 号
発行　新潟県巻町役場
電話 代表 (2) 3 1 3 1
編集　商工観光課
印刷所　北洋印刷株式会社

住民基本台帳人口
（昭和46年1月31日現在）
総人口　27,492人
男　13,322人　女　14,170人
世帯数　6,110

5年間で385戸離農

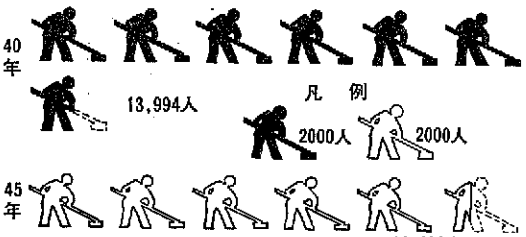
町の集計結果

3ヘクタール層ふえ、大農傾向

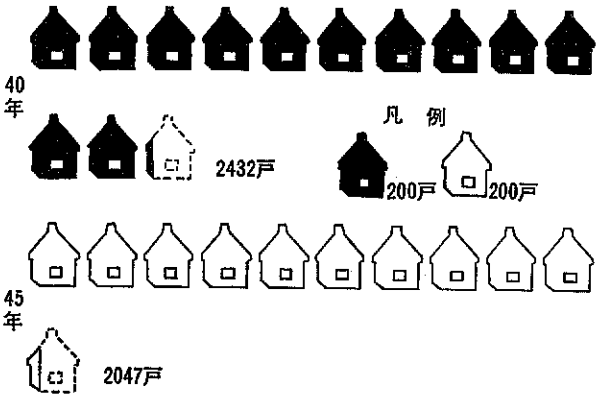
世界農林業センサスから

町では、昨年二月一日現在で行なわれた世界農林業センサス調査の集計をまとめました。
この調査は五年ごと世界いっせいに行なわれ、今後の農業施策に反映されることになっています。
本号で町関係分おもなものについて専任技師西村欽策さんから数字を分析していただき町農業の姿を見てみました。

農家人口の比較図（昭和40年・昭和45年）



農家数の比較図（昭和40年・昭和45年）



農家数の減少　巻地区はナダレ現象

結論から見ると、転職対策が必要なほど、農家数が減少傾向を見せています。

一、農家数二千四十七戸は昭和四十年調査時と対比して一五・八%減（三百八十五戸）となり、前回の六・八%に比べて、加速度的現象になり、農業の変革期を物語っています。
二、特に、巻地区は三三・五%（百六十三戸）と大量な減少でがなだれ現象の変化を見せています。
三、角田地区の一七・六%減は、前回の五〇%減から減少速度が鈍化しているがこの地域の農業の安定を意味しています。
四、浦浜地区の減少率が低くなった。

農家人口と減少率　農家人口一九・三%減

農家の減少をはるかに上回る人口の減は、農村内部の変化から生じています。
一、本町の農家人口は、一万二千九百九十三人と減少の速度は、昭和四十年比一九・三%減と急速なもので、昭和三十五年は一戸当り六・二人、四十年は五・八人、四十五年は五・四人と家族構造の変化を示しています
二、特に、巻地区の三三・八%、浦浜地区二五・三%減は極端な現象。
三、砂丘地帯の大幅な減少は機械化の急速な進出によるものと考えられる。
四、浦浜地区の二五%減は人口の老化から来るもののようです。

経営耕地、規模別農家数　砂丘地農業も安定

町農業の推移をもっともよく見ることができます。
一、規模別で、農家の減少する層と、増加する層とでその地域の農業の安定点を見ることができます。
二、前回（四十年）は、二・五ヘクタール層が増加していたが、今回（四十五年）は三ヘクタール層だけが増加していて、農業の安定点の変化がうかがわれます。特に漆山、松野尾など純農村地帯にこの傾向が見られます。
三、角田地区の二ヘクタール以上層も増加しているのは、砂丘地農業の安定を示めしています。

経営耕地規模別農家数

地区別	年別	農家総数	0.3～0.5ヘクタール		0.5～1.0ヘクタール		1.0～1.5ヘクタール		1.5～2.0ヘクタール		2.0～2.5ヘクタール		2.5～3.0ヘクタール		3.0ヘクタール以上	
				%		%		%		%		%		%		%
総数	40	2,432	726	29.8	416	17.1	333	13.7	279	11.5	258	10.6	222	9.1	198	8.2
	45	2,047	517	25.3	326	16.0	260	12.7	230	11.2	232	11.3	209	10.2	273	13.3
巻	40	487	255	52.5	66	13.5	29	5.8	19	3.9	29	6.0	31	6.4	58	11.9
	45	324	125	38.5	46	14.2	14	4.3	18	5.6	18	5.6	31	9.6	72	22.2
五部落	40	94	10	10.7	12	12.8	13	13.8	18	19.1	15	16.0	18	19.1	8	8.5
	45	92	19	20.6	11	11.9	9	9.8	8	8.7	11	12.0	17	18.5	17	18.5
漆山	40	629	143	22.7	78	12.4	79	12.6	60	9.5	89	14.2	94	14.9	86	13.7
	45	565	118	20.9	56	9.9	62	11.0	54	9.6	79	14.0	82	14.5	114	20.1
峰岡	40	588	158	26.9	148	25.2	99	16.8	79	13.4	51	8.6	38	6.5	15	2.6
	45	523	123	23.6	129	24.7	92	17.6	66	12.6	50	9.6	36	6.9	27	5.0
松野尾	40	296	70	23.6	55	18.6	46	15.6	46	15.5	36	12.2	32	10.8	11	3.7
	45	260	63	24.2	45	17.3	38	14.6	32	12.3	34	13.2	24	9.2	24	9.2
角田	40	273	67	24.6	55	20.2	63	23.1	52	19.0	28	10.2	5	1.8	3	1.1
	45	225	49	21.8	38	16.9	42	18.7	48	21.3	33	14.7	14	6.2	1	0.4
浦浜	40	20	20	100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	45	17	17	100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
二部落	40	45	3	6.7	2	4.4	4	8.9	5	11.1	10	22.2	4	8.9	17	37.8
	45	41	3	7.3	1	2.4	3	7.3	4	9.8	7	17.1	5	12.2	18	43.9

中郷屋で育苗　技術指導会

農家、熱心に受講

二月十八日、中郷屋共同育苗および一月中旬に播種されたキュウリ苗がそれぞれ十センチ程度にのび、クンタン育苗技術の向上により順調な生育をみており、田中技術員から今後の栽培技術について細かい指導が行なわれました。

新潟県専門技術員の指導を受けました。
育苗センター内には、十二月下旬に播種された

技術向上に勉強する農家

農業所得の向上に　成果上げた県単事業

町では、ことしももうかる農業をめざし三県単補助事業を実施、大きな成果を上げました。その事業内容は次のとおりです。

柿樹園地を造成

米プラスアルファをめざす越王柿生産組合では、昭和四十四年度から四か年計画で県営角田山ろく開拓パイロット事業で柿樹園地造成に取り組んでいます。
四十五年度は二か年度めで十二・七ヘクタールの造成地に、第一回目の植栽を行ないました。事業費は百四十七万四千四百七十円（県費五十八万九千円・町費七万四千円）。

柿苗植栽に　大型施肥機

峰岡農業協同組合では、大型施肥機を柿苗え植栽に伴う植穴掘りの能率向上、経費軽減のため、導入したものです。今春から多目的に利用、効果を上げることになっています。事業費は二百四十五万円（県費九百八十八万九千円・町費十二万三千円）

共済組合に　大型防除機

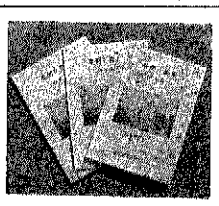
町農業共済組合では、大型防除機二台を購入しました。良質米の生産向上と労働力不足に対応して効率的に活用されました。事業費百八十万円（県費七十二万円・町費三十八万円）

米飯提供業者のみなさん　三日まで、定期登録を

米飯提供業者のみなさん昭和四十六年度の定期登録の時期がきました。登録の有効期間は一か年ですから毎年登録の更新をしなければなりません。
まだ登録されていない業者は新規登録を、引き続き営業する業者は登録更新の申請を役場経由で県知事に提出することになります。
申請書は住民課にありますから登録手数料更新四百五十円、新規九百円の県収入証紙をそえて、三月三日まで申請してください。
なお、期限後でも申請はできますから住民課にご相談ください。

もうかる農業の指標　「巻町の農業」経営編できる

巻町農業振興協議会では冊子「巻町の農業」（経営編）を発行（写真）、近く全農家に無料で配付することにしました。
混乱している農業の中で農業に生きようとする人たちの指標になればと編集されたもので、二百万円農家育成が目標とされています。
冊子はB5版で六十七ページからなっており、グラフ、写真などを配置、見やすいように編集されています。

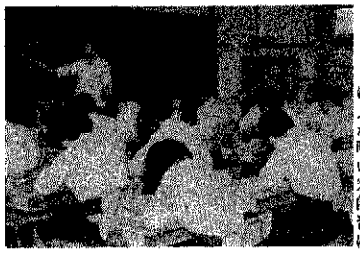


3月19日23時から　全町いっせい断水

水道課では、拡張工事に伴う浄水場の新旧パイプ連結のため、三月十九日午後十一時から翌朝五時まで、峰岡地区を除く全町のいっせい断水を行ないます。
町民のみなさんにご不便をおかけしますが、あらかじめご承知ください。

コーナー　町立病院

働きながら准看に



西浦原郡医師会では、看護婦になりたい人のために昭和43年度から准看護学院を（巻町国保病院裏手）開設いたしました。この准看護学院（写真）は郡医師会会員の病院、医院、診療所などに見習い看護婦として、午前中を勤務し午後は准看護学院へ通学するしくみです。
2か年間、ここで就学しますと、県で行なう准看護婦の資格試験を受験し准看護婦としての資格をとることができます。すでに卒業生28人を送り出しりっぱな准看護婦となり、医療機関の一員として活躍しております。また、准看護婦から看護婦、助産婦、保健婦に進む道も開かれております。

高校卒准看護婦 → 高等看護学院2年 → 国家試験 → 看護婦
准看護婦実務経験3年 → 助産婦学校1年 → 国家試験 → 助産婦
保健婦学校1年 → 国家試験 → 保健婦

くわしいことは、郡医師会准看護学院TEL(2)3938にご照会ください。

三月九日から
乳幼児検診・予防接種

乳幼児検診

乳、幼児検診を次の日程で行ないますので、該当児をお持ちの家庭は忘れずに受診してください。

予防接種を受ける際に乳幼児検診時の健康記録が必要となりましたのでお含みおきください。

予防接種

種痘・ジフテリアの予防接種が次の日程で行なわれます。もよりの会場で受けさせてください。

（種痘対象児四十五年一月一日から四十五年二月二十八日までに生まれた赤ちゃん。（一歳以上、二歳未満でまだ受けていない赤ちゃん。二期で不完全だった赤ちゃんも該当します）

ジフテリア対象児四十六年四月、小学校へ入学する児童。（小学校卒業前の児童は各学校で行ないます）

（問診票予防接種には思いがけない事故がおこることがありますから、問診票は必ず記入し、当日受け付けにお出しください。なお、母子手帳も忘れずにお出しください。）

乳幼児検診日程表

期日	時間	会場	対象児	対象地区
3月9日	13.30～15.00	巻町公民館	1歳未満児	赤さび，1区～東6区 2部落，潟頭
10日				7区～13区，5部落
12日	13.30～14.30	峰岡中学校		峰岡地区
15日		漆山駐在室	42年4月2日～42年9月30日生まれと43年生まれ	漆山地区
16日	13.30～15.00	巻町公民館	43年生まれ	巻地区（5，2部落含む）
17日			42年4月2日～42年9月30日生まれ	
19日	13.30～14.30	漆山駐在室	1歳未満児	漆山地区
23日		松野尾小学校	42年4月2日～42年9月30日生まれと43年生まれ	松野尾地区，四ツ郷屋
24日		峰岡中学校		峰岡地区
26日		越前小学校		角田地区
29日		松野尾小学校	1歳未満児	松野尾地区，四ツ郷屋
30日		越前小学校		角田地区

予防接種、種痘、ジフテリア日程表

予防接種会場	種痘	検診	ジフテリア	時間
入徳館小学校			3月9日	13.30～14.00
竹野町小学校				
越前小学校				
四ツ郷屋保育園			3月11日	14.00～14.30
松野尾小学校			3月12日	13.30～14.00
浦浜小学校			3月10日	15.00～15.30
漆山小学校				14.00～14.30
松野尾小学校	3月5日	3月12日		13.30～14.00
役場第一会議室	3月22日	3月29日	3月24日	13.30～14.30

農業の道しるべ

省力とは何か

西村　欣策

省力とは何か。日本農業を「あけぼの」といわれる「機械化」の功績は大きい。重労働から農村人を開放してくれたからである。

しかし、いまでは、この機械化が、この地帯の農業を押しつぶしそうである。

「機械の借金がおそろしくて百姓をやめる」という農家も出ている昨今である。

そこで、「機械化とは農家の命取りだ」といわれて来たのである。

時たまたま、米作りは米価の据え置きやら、値下げやらに対応しなければならない。それなのに機械化のために、生産費は、上がり一方である。

ある「ライスセンター」で、昨年まで、一反（十アール）八千円で刈り取りから、出荷まで処理してくれたのだが四十六年度は、一万円にしなければならないという。経費の二割上げである。この近辺で一番よい「ライスセンター」だといわれる仕組みでさえも経費を下げる手段にならないのだから、これから先は、どうすればよいのか。

このことに真剣に取り組まなければならない。

さて、機械化は、これを奨励する段階で、「省力化」ということを前提にして進められて来た。

米作りは、人手を抜けば「もうかる」という「定義」で普及した。

しかし、この「省力」ということを間違って受け取り、間違った方向に動いたといえるのである。いうなれば、機械化におどらされたといえるのである。

秋の作業にしても、三十五日もかかったものが、三十日になり、二十日になり、二十五日になり、二十日にもなった。

もしも、十五日で秋作業を終ることになれば、農家の経済は極端に苦しくなるだろう。「省力」とは、やたらと作業日数を減らすということではなく、機械の数をふやすということでもない。

機械を使う日数をふやすこと以外に、これからの農家の生きる道はないようだ。

館野守男講演会
聴衆に大きな感銘

二月十七日、商工会の主催でNHK考査室長の館野守男氏の講演会が開かれました。

館野氏はかってニュース解説委員として活躍され、ブラウン管を通してわれわれに顔なじみの人。

商工会三階広間に集った百四十人の聴衆を前に「これからの日本経済と中小企業」と題して、「日本工業界の生産性は世界的に見ても極めて高くたとえば、鉄鋼生産性はアメリカの九百万円弱にくらべ千三百万円、利益高もアメリカの五十万円弱にくらべ六十万円と抜いており、それを十分裏づけている。

GNP世界第二位を誇る経済大国日本はさらに経済成長を続け五年後は、現在の国民所得六十万円世界十六位から百万円を突破ベストテン五、六位くらいにノシ上がると見られている。

日本の外貨も五十億ドル近く、思い切った自由化、円の正しい切り上げなどの措置が必要となっている。

万博の終わった昨年十月ころから不況だといわれるが、心理的要因も徐々に回復しているので、ことしの後半から景気も回復に向うだろう。しかし急激な回復と錯覚しないでほしい。」と、わかりやすくかみくだいて二時間余、熱弁をふるわれ感銘を与えました。

「ことし後半から景気は回復に向かう」と講演する館野氏

あなたは今月で70歳
老齢福祉年金の請求資格

あなたは今月の誕生日で満七十歳になられ、老齢福祉年金を請求する資格をえられましたので、厚生課国民年金係に問い合わせてください。

なお、次のような内容に該当しているときは、支給がとめられます。

◎所得の制限

1、本人に年間三十二万円以上の所得がある場合

2、扶養義務者に所得がある場合（例、扶養家族数五人の場合百十二万九千四百円）

◎公的年金を受けているとき

1、戦争公務にもとづく公務扶助料・遺族年金などの年金を十六万七千三百円以上受けているとき

2、普通恩給・普通扶助料退職年金など一般の年金を二万四千円以上受けているとき

今月該当者のおなまえ

田辺　清蔵　一区
中村　ツタ　四区
森山　セツ　六区
大滝　寅治　八区
星野　正二　九区
高橋　吉春　十三区
徳吉　庄市
南波　利平
安尻　潟頂

固定資産課税台帳
三月一日～二十日お見せします

年一回の固定資産課税台帳の縦覧が三月一日から二十日までの間、行なわれます。ごらんになりたい方は役場税務課においでください。

課税台帳を縦覧することができる方は、原則として固定資産（土地・家屋・償却資産）の所有者とその家族に限られていますので、ご注意ください。

水倉さん、得雲荘に太鼓、鼓を寄贈

このほど水倉庄松さん（十花岡理恵子・志一ちゃんあたご保育園では、理恵子ちゃん・志一ちゃんの意をくみ園児のため、有効に使わせていただくことにしました。どうもありがとうございました。

あたご保におこづかい寄付

一区花岡隆志さんのお子さん理恵子ちゃん・志一ちゃん姉弟は、二人でコツコツためた一円硬貨で七百三十一円をあたご保育園に寄付してくれました。

お知らせ

訂正

前号でお知らせしました区長さんのなまえに一部あやまりがありましたので、訂正してお詫びします。

柿島区長を桑原彦治郎さんに、安尻区長を阿坂誠一さん、下和納区長を石田熊一さんにそれぞれ訂正します。

小林　常治　高畑
小林　末吉　竹野町
大橋佐之助　仁箇
小林　金作　仁箇
若月　コト　稲島
石川　吉治　峰岡
田中ミドリ　峰岡
川見　タマ
川見　寅吉
小川　ソヨ　越前浜
越前浜
四ツ郷屋

近代化資金
貸付は年一回に変わる

昭和四十六年度中小企業設備近代化（合理化）資金および中小商業近代化資金の貸付申請が昭和四十六年度から年一回となりました。

ただし、貸付資金に余裕が生じた場合は適当な時期に再度申請受け付けを実施する場合があります。

設備近代化資金対象企業設備、原則として同一業種について引き続き三年以上の営業経歴を有している中小企業者で毎年国が指定する設備要件を備えたもの。貸付期間　昭和四十六年三月十五日から四月十五日まで（なるべく早めに申請してください）

貸付率　設備の設置に要する金額の四五～五〇％

貸付限度額　原則として十万円以上五百万円以下

償還方法　貸し付けした日の翌日から一か年すえおき利子　無利子

なお、くわしいことは役場商工観光課に問い合わせてください。

引揚者特別交付金
請求期限迫る

国では、昭和四十二年八月一日公布施行された「引揚者等に対する特別交付金の支給に関する法律」に基づいて引揚者、引揚者の遺族および引揚前死亡者の遺族に特別交付金を支給しています。

この特別交付金は、終戦時または特定時点の年齢や在外邦人などに応じて一人般高十七万円から二万円（遺族に支給するものはこの七〇％）までの額を国債で支給します。

特別交付金を請求することのできる期限は、本年の三月三十一日までとなっています。この日までに請求書を提出しないと、特別交付金を受ける権利を失います。まだ請求手続きをすませていない方は、至急役場厚生課にご連絡ください。

県高、通信制生徒募集

県立新潟高校通信制ではいま昭和四十六年度入学生を募集しています。

高等学校通信制は、働きながら勉強したい人びとが年齢・職業に関係なく四年以上在学して規定の単位を修得すれば、高校卒の資格が与えられる制度です。

◎入学資格　中学卒業と同等以上の学歴を有する者（四十六年三月中学卒業見込みを含む）。年齢制限なし

◎募集人員　卒業コース三百人、科目別コース若干名

◎願書受け付け期間　四月十日まで

◎願書請求　返信用封筒に二十円切手をはり、新潟市関屋下川原町二県立新潟高等学校通信制まで。

赤ちゃん登場

次代は引き受けた

☆ぼくのなまえ　河野　亮
☆生年月日　四十四年六月二十九日
☆住所　八区
☆両親のなまえ　健吾（父）、美登子（母）
☆続き柄　長男
☆名づけ親　父
☆なまえの由来　？
☆愛称　マコ
☆好物　あめ、とうふ

☆わたくしのなまえ　土田百合子
☆生年月日　四十四年一月二十九日
☆住所　並岡
☆両親のなまえ　与四男（父）、サチコ（母）
☆続き柄　長女
☆名づけ親　父
☆なまえの由来　性らしく、親しみやすいようにゆりちゃん　チョコレートたまこ
☆愛称
☆好物

係からお宅の赤ちゃん（一～二歳）を「赤ちゃん登場」欄に紹介させてください。希望の家庭は電話でも結構ですので広報係にご連絡ください。

健やかに育て

小型船舶（モーターボート，5トン未満漁船）操縦士講習会の申し込みは3月10日まで。詳細は農林課へ。